

東北ボラセンに 乗用車1台寄贈

奈良教区

奈良教区教務所（菅原良成教務所長）は8月31日、東北教区災害ボランティアセンターに、4輪駆動の中古乗用車1台を寄贈した。

車は、ビハーク奈良代表の久林高伸さんが、8月上旬にボランティアとして現地を訪れた際、ボランティアが移動に使う車が必要であることを知り寄贈を申し出た。同ビハラなどから寄せられた2歳のペットボトルに入れた支援米90本を車に積んで、久林さんが運転して届けた。

現在、同車は仮設住宅で行う茶話会に参加するボランティアの移動に活用されている。同センターは「冬を前に被災地で必要とされる支援物資はたくさんあります。ホームページを参考に物資提供の際は問い合わせをお願いします」と話す。

ボランティアセンターのホームページは <http://otera-vc.jindo.com/>